

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	smile+ WAKABA (児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 23日 ~ 2025年 1月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2024年 12月 23日 ~ 2025年 1月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 31日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・音楽療法を行っていること	・活動を通じて、楽しみながら達成感を感じ、自信や自己肯定感に繋がるように支援しています。 ・音を聞く、周りの様子を見るなど『自分で決める、自分で考える』という自己選択の機会を運動遊びを通じて感じることができます。	・個々に空間の広さや音の刺激などに配慮をして1人1人に合った内容で子ども達の自信や意欲を伸ばせるようすすめていきます。
2	・個別から小集団療育を行っていること	・個別から集団への移行は保護者、職員でのミーティングを通じて検討し移行しています。 ・小集団で療育しながらも個別に配慮をし行っています。	・小集団へ移行後も、児童の様子などに合わせながら個別支援と組み合わせ、児童が安心して利用できるように努めます。

3	<ul style="list-style-type: none"> <li>多機能型の事業所のため切れ目なく支援していけると</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児期から学童期へと進んでも慣れた環境でスタッフが携わることで環境の変化による不安を軽減できます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児期と学童期の支援の異なりや思春期の理解を深めていけるよう努めます。</li> </ul>
---	--	---	---

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>就労、ご家庭の都合等で送迎を利用されているため、保護者様との対面の機会が限られているため。</li> <li>事業所からの支援内容の意図が伝わりきっていない場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真や動画など可視化できるツールを積極的に利用し、様子をお伝えしながら情報の共有や、家族支援に繋がるように努めて行きます。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施日が少ないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>多機能型となっており、小学校の長期休暇になると児童発達支援はお休みになるため、継続した支援ができない時期があることです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>要望があった場合には、家庭でできる支援を検討していきたいと思います。</li> </ul>